

掲載いただき感謝致します。

経済レポート 様

特許取得済なでしこ帯板を開発 着物を自分で着られる喜びを

着付け美容専門店 RIBIAN 代表

やまぐちりな

山口里菜さん

福山市緑町2-19

電084・959・3203

<https://www.ribian.net/>



生徒からの手作りの贈り物



幼い頃から着物が大好きで、教員免許取得のため進学した大学時代に、着付け講師免許を取得し、着付け師としてアルバイトを経験。卒業後に帰郷し、「和装を末永く楽しめる教室を開きたい」という夢を叶えた。

ヘアメイクや着付けを専門に行う美容室を経営し、「いかに簡単に、素早く、綺麗に仕上げるか」をポイントに、独自に研究した山口流着付け教室を主宰している。生徒さんの困り事をなんとか楽に解決できないかと工夫を重ねてきた。そこで生み出したのが「なでしこ帯板」で、着物が着られても帯結びが難しいという悩みを解決する和装器具として、2018年に特許を取得した。「通常の帯板と違い、胴回り全体のシワが寄りやすい部分に帯板が固定でき美しい帯姿に。後ろ結びの方はもちろん、前結びの方はぐるっと楽に回せる設計になっています。背中部分のゴムを活用すれば、豪華な帯結びが簡単に行える等、機能性と利便性にこだわりました」。

教室では、「温故知新」の大切さを伝えたいと、対面で行うお稽古の時間を大切にしている。「着物を着ることで襟を正し、姿勢を整え、所作やふるまい等、洗練される感覚を伝えていきたいと考えています。日本の伝統技術が詰まった着物の魅力を伝え、和美人を増やすことで和文継承の架け橋になりたいです」と語る。

掲載いただき感謝致します。

備後経済レポート 様



特許取得の「なでしこ帯板」で
簡単、素早くきれいな帯結び提案

山口里菜さん

RIBIAN 代表

住所 福山市緑町2-19

電話 (084)959-3203

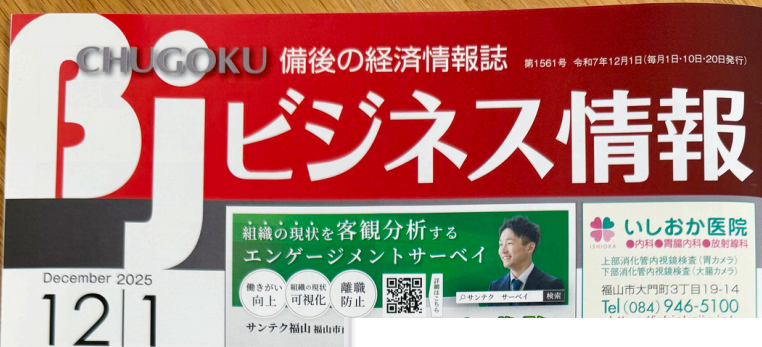
URL <https://ribian.net>

着

付け教室、ヘアメイク着付け、リンパ＆ホットストーンセラピー、まつ毛パーマを手掛けるRIBIANは、オリジナル小物「なでしこ帯板」の普及に力を入れる。山口里菜代表は「せっかく着物に興味を持ち、着付け教室に来ても帯結びを苦手に思う生徒さんが多かったので、工夫を重ねて手早く簡単・きれいに帯結びができる帯板を開発し、特許を取得しました。体型補正も容易になり、帯崩れを防ぎ、豪華な帯結びも創作しやすくなります。どんな体型ややり方（後ろ結び・前結び）にも対応でき、装着後の軽さと楽であることにもこだわりました。気楽に浴衣を着られる『ゆかた美人レッスン』や『帯結び特別講座』も開講しています。なでしこ帯板で世代を超えて何歳でも着物を楽しんでもらえるよう、和文化継承の橋渡し役になりたい」と話す。同商品は、同店とホームページで販売中。来店は完全予約制。

掲載いただき感謝致します。

ビジネス情報 様



RIBIAN (リビアン) 代表
KIMONO Designer/stylist
山口 里菜さん
福山市緑町2-19 リビアン
☎084-959-3203
http://ribian.net/



11月発売のデニムネクタイ

interview

人出合い 人トーク

着物に気楽に楽しめるように洗って扱いやすいデニムに着目し、「和福デニム」と名付け今春から展開している。地場を代表する産業のデニム地で福山・広島・日本をテーマに「薔薇・鯉・富士山」などを表現した粋と品にこだわったデザインを発信できた「うれしい」と話す。

デニム地の着物は他にもあるが今回、着物に施す伝統的な文様である「和柄」を重視。「和服には昔から、縁起柄や吉祥柄など人の幸せを願う柄が用いられてきました」。和福デニム

「温故知新」の精神大切に デニム生地に着物を展開

着物に多くの職人の情熱が込められているのが魅力です」と熱く語る。

2013年に開いた店舗では着付け教室のほか、ヘアメイクやエステなど手掛ける事業は幅広い。大切にしているのは

「温故知新」の精神だ。「古くからの着付けを大事にしなが、現代にマッチした物を」と開発したが、18年に特許を取得した「なでしこ帯板」。帯が簡単で素早くきれいに仕上がり、機能性と利便性を両立させている。

11月には和福デニムのネクタイを発売。ネットショップも立ち上げた。「多くの方の協力や応援のおかげでできた感謝を忘れず、地域産業の活性化と文化の継承を胸に突き進んでいきたい。商品を身に着けた方の良縁と来福を願っております」

オススメの本
啓文社
BOOK
Selection



「最後の戦国」上・下

著／和田 竜 小学館／上2,099円(税込)・下1,899円(税込)

本屋大賞受賞作「村上海賊の娘」から十数年の時を経て、和田竜さん待望の新作がついに刊行されました。時は戦国。丹後の守護大名である一色一族と、その宿命の敵・長岡(細川)家の、若き武将二人の因縁の出会いから熱い戦いの日々までが語られます。この時代はとなく、織田信長・豊臣秀吉や武田・上杉あたりにスポットが当たりますが、その周縁でこんなに大きな戦いがあったことや、戦国武将・細川忠興(ただあき)がなぜ長岡姓を名乗るに至ったのかなど、個人的にも歴史的な知見が広がった1冊です。そして、本書をひもとく人はみな、一色五郎のカッコよさにしびれること間違いなし! 上下巻のボリュームをもとめず、結末に向けて読む者の胸をたぎらせ、圧倒する本作。年末年始のお供いかがでしょうか。

(啓文社 井戸 佳子)

掲載いただき感謝致します。

中国新聞 様

社 2026

(日刊)

着付け教室のリビアン
(福山市緑町)が、福山
特産のデニムを素材にし
た着物とネクタイを作っ

福山特産デニム 素材の和服 着物とネクタイ「気軽に着て」



デニムの着物とネクタイを紹介する山口代表

た。福山の産業を発信しながら、和服にも親しんでもらう狙い。

「和福デニム」は、紺の生地のコイや富士山、トンボ、松など、縁起が良いとされるデザインを採用。女性向けは着物自体に、男性用は帯に織り込んでいる。ネクタイには「風を受けて進む」との願いを込め、裏地に帆布も使った。

絹の着物はクリーニングの手間がかかっていたが、デニム製は自宅での洗濯が可能。山口里菜代表(36)は「日常的に気軽

中国新聞

備 後

1月20日(火)

大寒

発行所
中国新聞社
〒730-8677 電話(082)236-2111
広島市中区土橋町7番1号

備 後 本 社
〒720-0065 電話(084)923-1717
福山市東桜町12番5号

つまずく生徒は、入塾後の
の班に分かれ、クイズ形
式で広島産の有名な果物
(レモン)や日本の代表

る。英語の授業に専用の
AIアプリを導入し、1
年生は英会話や英文文の
添削、音読の採点などこ

くやま
BINGO 7

府中市健康推進課の馬地広美さんがゲス
ト。さまざまな睡眠障害について、症状や
治療法など、専門医による「ここから
だの健康セミナー」について聞きます。

ース

10(正午)後5:00

に着られる。和服を着る
機会が増えて、和文化的
継承につながれば」と話
している。着物8万58
00円(女性用)、ネク
タイ8800円など。市
のふるさと納税の返礼品
にもなる予定。

(簡井晴信)

県内10団体が 和太鼓を披露

府中で25日

県内の10団体が出演す
る「けんみん文化祭ひろ
しま25 和太鼓フェステ
イバル」が25日、府中市
府川町のジーベックホー
ルで開かれる。午前11時
開演で無料。

小・中学生の部に備後
しんいち鬼炎太鼓(福山
市新市町)など4団体、



ラジオ出演にて

お話しを振り返り～まとめました。感謝。

「地域わくわく笑顔の輪」というコーナーにて。

今日はどのような笑顔の輪を届けにきてくださいましたか？

今、私が着てきているデニム着物ですが、和福デニムと名付けておりまして、漢字は平和の和と福山の福で和福デニムとしておりますが、和の心をたっぷり入れたデザイン・故郷である広島福山を感じられるデザインで身に着けた方々に福がやってきますようにという願いを込めた着物です。この着物をたくさんの人に知ってもらうことで笑顔の輪が広がるといいなと思います。

和の心とは？

日本の伝統文化である着物というのは、人々の幸福を願った吉祥柄や縁起柄がたくさん描かれていて私は日本の心が感じられる着物が大好きなんです、今回その和の心を福山の地域産業でもあるデニムで表現しました。

普通の着物との違いありますか？

着物は正絹、絹なのでお手入れが難しいのでなかなか着物を着る一步を踏み出しにくい方がいるのですがデニムだと洗えて干すだけでシワなくそのまま着れます。

みなさんデニムだと馴染みがあるのでデニム着物を着たままお食事も何がついてもどんな手で触っても気楽に着られることが和文化継承につながるいいと思っています。

こちら柄に物語があるんですか？

雪輪物語と題しておりますが、

雪輪の柄ですか？

雪輪は雪がたくさん降った年は、その雪解け水が作物に豊かな実りを与えてくれるという縁起柄で、福山といえば薔薇・平家谷のつばきやしょうぶがありまして・・・

鯉も泳いでます

錦鯉を描いてますが、広島といえばカープ鯉、昔から錦鯉は人々に福をもたらす聖なる存在でした。

稲穂とトンボ

稲穂は日本の主食命をつなぐ大切なものですが、一粒が万倍にもなるということから一粒万倍日という吉日があるくらい縁起の良さを柄にしたことと、トンボは前にしか進まないことから勝ち虫といわれ武士にも愛されたといわれていることで縁起の良さ。

扇子に富士山

扇子は日本の伝統工芸品にも指定されている歴史深いもので、また末広がりの形から繁栄や、発展、成功を意味するものとされてて富士山も同じく山頂から八の字を描く形で、明るい未来を。。

最後に伝えたいことありますか？

この事業をするにあたってきっかけをいただいたお客様やたくさんの方々に相談に乗っていただき協力いただきやっと商品にすることができました。事業に取り組むと決めてから私自身、財産となる出会いに恵まれたなと感じています。その方たちへの感謝を忘れず、地域産業活性化と日本和文化継承のために和福デニムが広がり笑顔になってくださる方が増えますように祈っております。